

朝鮮問題

日本は、欧米列強やロシアの勢力が朝鮮半島に及ぶことを強く恐れた。現にロシアは東アジアでの南下を計画している。朝鮮の文明化とそれによる同国の安全化が必要である。しかし、朝鮮は清の属国という立場に甘んじている。清の弱体化はいかんともしがたく、清が欧米列強に抗える力をもたないことは明らかであった。

○親清派と親日派

●親日派の登場

1876 年、⁽¹⁾ _____ 締結

…⁽²⁾ _____ 事件の折衝で、日本と朝鮮が結んだ、日本に有利な不平等条約



朝鮮では、清への依存を止め、日本に接近して文明化を目指す“親日派”が増えた。

⇒朝鮮の政府内では、“親日派”と清を宗主国とし続けようとする“親清派”が対立した。

親清派：国王の父大院君

親日派：国王高宗・王妃閔妃・王妃の一族⁽³⁾ _____ 氏

◇国王に主体性がなく、(3) 氏に握られた朝鮮の政権「閔氏政権」は腐敗

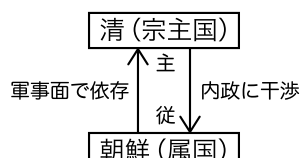


図1 親清派の考え

*従来の朝鮮の在り方

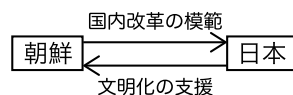


図2 親日派の考え

●焦る日本と日和見の朝鮮

朝鮮半島の動向は、日本の領土の防衛に直接影響すると考えられていた。

⇒日本は、欧米列強の侵略やロシアの南下が朝鮮半島に及ぶことを恐れ、

朝鮮が清への依存を止め、自主的に文明化を遂げることに期待した。



1882 年、⁽⁴⁾ _____ (_____)

…“親清派”の⁽⁵⁾ _____ が、閔氏政権に反発して軍隊を動かした反乱

…日本公使館襲撃が発生 (事件後の済物浦条約で公使館守備の駐兵許可を獲得)

…閔氏政権は、反乱鎮圧を清に頼り、事件後に“親清派”と転じて清に依存



1884 年、⁽⁶⁾ _____

…朝鮮の文明化を図る“親日派組織”独立党の⁽⁷⁾ _____ ・朴永孝らが、

1884 年の清仏戦争での清敗北を機に、政権奪取を目指した事件

…独立党は、日本公使の援助を得たが、清軍の来援で計画失敗



(4) (6) を通じて、まずは朝鮮の清への依存を武力で断ち切り、朝鮮の文明化を積極的に導こうとする主張が、日本国内で強まった。

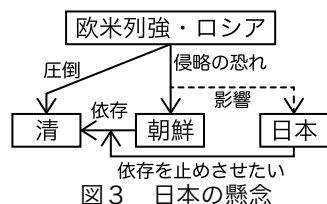


図3 日本の懸念

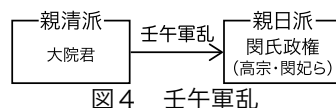


図4 壬午軍乱

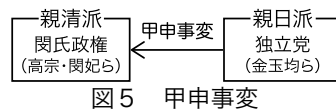


図5 甲申事変



図6 大院君 図7 金玉均

●日本と清の関係修繕

1885 年、⁽⁸⁾ _____ 締結

…日本と清が、甲申事変への関与で悪化した関係の修繕に締結した条約

…日本全権⁽⁹⁾ _____ ・清全権⁽¹⁰⁾ _____

…①日本軍 (公使館守備に駐兵) と清軍 (事変後に駐兵) の朝鮮からの撤兵

…②事情による出兵時に、相手国に事前通知 (例：清軍出兵時は日本に通知)



図8 李鴻章

朝鮮の文明化への期待棄却—福沢諭吉の「脱亜論」

福沢諭吉は、朝鮮の文明化とアジア一丸での西洋への対抗を理想とし、朝鮮の政治家金玉均に協力した。しかし甲申事変後、金玉均に再起を促す気力は福沢になかった。1885年、福沢は「脱亜論」を著した。福沢は「清・朝鮮とアジアを興すのは諦める。また、このままでは西洋が清・朝鮮と日本を同一視して“非文明国”と見る。だから日本も清・朝鮮に対して西洋と同じような付き合い方に変え、自国の文明化を進めることが望ましい」と主張した。朝鮮の文明化に期待した福沢の「敗北宣言」と言える。



○日清間の開戦前夜

●軍事力の増強と3国の狙い

日本は、朝鮮をめぐる将来の動向に備え、軍事力の増強に努めていた。

①1878年、天皇の統帥を補佐する陸軍の最高軍令機関参謀本部を設置

②1882年、⁽¹¹⁾ 公布

…天皇が、軍人の天皇への忠節や軍人の政治不関与を説いた勅諭

③1888年、内乱鎮圧主眼の陸軍部隊鎮台を、外征重視の師団に改編

④1890年、第1次⁽¹²⁾ 内閣が、主権線と利益線の防衛を演説

◇軍令…軍隊の動員・作戦・計画など



図9 ロシアの南下の恐れ

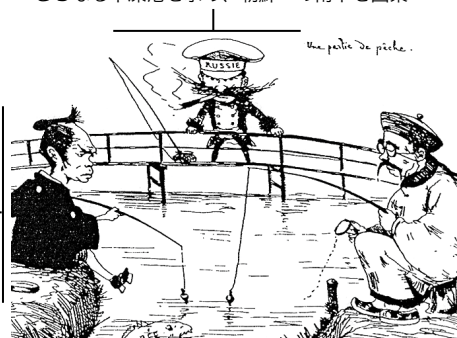
ロシア

さらなる不凍港を求め、朝鮮への南下を画策

日本

国土の防衛に影響する朝鮮半島に、欧米列強やロシアの侵略が及ぶことを警戒

“親日派”政権が朝鮮に樹立し、朝鮮が文明化と国力を増強させること期待するが、朝鮮が弱体化した清への依存を続けて挫折



清

アヘン戦争での敗北で、イギリスの進出を招き、また、清の弱体ぶりを国際的に露呈。朝鮮の宗主国であることを主張し、他国が朝鮮に干渉することを拒否

図10 朝鮮（魚）をめぐる日清の対立とロシアの野心
*ビゴー筆「トバエ」1887年2月15日号

●防穀令事件

1889年、⁽¹³⁾ 公布

…朝鮮側が、凶作を理由に大豆・米の対日輸出を禁止した命令

…条約で約束した事前通知が朝鮮からなく、日本商人に大打撃

…日本は、朝鮮に損害賠償を要求し、1893年に賠償金支払いで決着

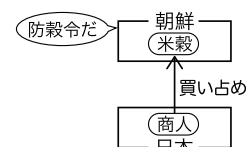


図11 日朝修好条規後

●日清両軍の出兵と駐兵

1894年、⁽¹⁴⁾ (東学の乱)

…東学の信徒を中心とした農民が、閔氏政権の専政に対して起こした反乱

…閔氏政権は清に出兵を要請し、天津条約に従って通知された日本も対抗して出兵

…鎮圧後も日清両軍は朝鮮に駐兵し、日本は大院君を擁立して“親日派”政権樹立

◇東学…キリスト教（西学）に対する朝鮮の新興宗教の呼称

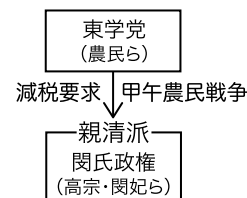


図12 甲午農民戦争